

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和4年12月16日
陸上幕僚監部

令和4年度北海道訓練センター第5回実動対抗演習等の概要について

陸上自衛隊は、不確実性を増す安全保障環境の中、各種事態に実効的に対応するための抑止力・対処力を強化すべく、以下のとおり令和4年度北海道訓練センター第5回実動対抗演習等を実施します。

1 目的

戦車部隊及び野戦特科部隊を含む諸職種協同の普通科連隊等に対し、実動対抗演習の場を設定し、指揮幕僚活動の定性的な評価及び戦闘の客観的・計数的な評価を行うことにより、戦闘力の組織化等に必要な練度の向上を図る。

2 実施要領

区分	機動展開訓練 (往路)	実動対抗演習	機動展開訓練 (復路)
期間	令和5年1月10日(火)～2月2日(木)		
場所	東北方面区～ 西部方面区 (各駐屯地～ 日出生台演習場)	日出生台演習場	西部方面区～ 東北方面区 (日出生台演習場～ 各駐屯地)
担任官	東北方面総監 陸将 <small>かじわら なおき</small> 梶原 直樹	教育訓練研究本部長 陸将 <small>ひろえ じろう</small> 廣惠 次郎	東北方面総監 陸将 <small>かじわら なおき</small> 梶原 直樹
参加部隊	第6師団	第6師団及び 第15旅団	第6師団
装備	車両等	10式戦車 16式機動戦闘車 155mm榴弾砲 軽装甲機動車 等	16式機動戦闘車 155mm榴弾砲 軽装甲機動車 等
	航空機	UH-1J	UH-1J

3 特色

- (1) 九州の良好な訓練基盤を活用した訓練
- (2) 機動展開に引き続く実動対抗演習の実施により、実相に近い作戦環境下における諸職種協同による連隊規模での実動対抗演習

4 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 防衛省・自衛隊が定める方針に基づき必要な感染症対策を十分に講じて参加
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる隊員が発生した場合は、事前に準備した施設に隔離してPCR検査等を受検させるとともに、濃厚接触者と疑われる隊員を速やかに特定・隔離して感染拡大を防止
- (3) 陽性者が発生した場合は、所在地域の保健所の指導等に基づき隔離するとともに、重症化した場合は、速やかに近傍の救急対応病院等に搬送